



## 抗体医薬品製造プロセス開発等の受託会社を設立

 三菱ガス化学株式会社

2014年4月2日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井敏磨、以下 MGC）は、抗体医薬品の製造プロセス開発等の受託事業を行う MGC ファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：織作正美、以下 MGCP）を設立致しました。

抗体医薬品とは、抗原抗体反応（免疫反応）を利用したバイオ医薬品の一つで、主としてガンや免疫疾患の分野で治療薬として用いられています。従来の低分子医薬品に替わり、急速に市場が拡大しています。

MGC では、Q10 やピロロキノリンキノン、カタラーゼなどのバイオ関連製品の研究開発を通じて培ってきた培養精製技術を抗体医薬の製造に適用するため、2010 年から台湾バイオ医薬開発ベンチャーである GlycoNex 社から抗体医薬製造に関連した技術を導入し、該社と共同で、研究開発受託サービス事業に参入してまいりました。

新社の設立により、今後は、医薬事業に適した品質保証体制や管理システム等の組織体制を構築するとともに、抗体医薬品の原薬製造受託を目指して、事業展開のスピードアップと競争力の強化を図ってまいります。

### <MGCP 概要>

社名 : MGC ファーマ株式会社

住所 : 東京都千代田区丸の内 2-5-2 三菱ビル（三菱ガス化学株式会社内）

設立 : 2014年4月2日

資本金 : 5,000 万円

出資比率 : MGC100%

代表者 : 代表取締役社長 織作正美

事業内容 : 抗体医薬品の受託研究およびサンプル製造

<本件に関するお問い合わせ先>

広報IR 部 TEL : 03-3283-5041